

保 和

春うらら。修了式の日。
楽しい春休みにしてください。

平成29年3月24日 栃木市立家中小学校 TEL 27-2367



せせらぎにも春の息吹が

3月も半ばを過ぎ、また、春がやってきました。春の訪れとともに年度末・年度初めの季節を迎えようとしています。

せせらぎの草も、よく見ると葉の緑の色が濃くなって命の活動が再び始まったことが伺えます。また、校庭の桜を見ても、蕾が徐々に膨らんできており、生き物たちの目覚めが始まりました。

花壇のチューリップやパンジー、そして鳥のさえずりにも春を感じることができます。温かく、そして色とりどりの美しい季節がまたやってきます。

29名が巣立っていきました「卒業式」



17日に、卒業式が行われました。これまで家中小学校全員で、卒業生入場、式歌、礼、呼びかけ……、卒業式本番を想定して、たくさん練習を重ねてきました。

本番では、真新しい制服を着た卒業生やたくさんの来賓の方々を見て、在校生の緊張度もかなり高まったのですが、さすがはこれまで学校行事等で数々の本番を確実にこなしてきた家



中小学校の子どもたちです。とても立派な態度で式に臨んでいました。また、卒業生も、下級生の頑張りを見つめながら立派な態度で式に臨み、堂堂と巣立っていました。

式後、校庭でのお見送りもありました。ここでは、教職員、在校生一同で、卒業生をしっかりと見送ることができました。

卒業生全員の満ち溢れた表情を見て、将来必ず自分の夢を実現できると確信しました。また、しっかりと頑張れる在校生を見て、この子どもたちがいれば、来年度も家中小学校は大丈夫だと確信しました。

イスマエル先生とのお別れ



イスマエル先生は、ALT(外国語指導助手)として3年間家中小学校の子どもたちを指導してくれました。いつも明るく、元気で、英語での言葉掛けをしながら子どもたちを励ましてくれました。

このたび、栃木市内の別の学校に異動されることが決まり、22日に「お別れ会」を行いました。会では、先生からお



話をいただいたり児童代表から花束や記念品をお送りしたりしました。



とても楽しく英語の時間を作ってくくださったイスマエル先生に感謝するとともに、家中小学校の子どもたちには、教えていただいた楽しい英語をこれからもたくさん使いながら、もっともっと英語に慣れ親しんでいってほしいと願っています。また、イスマエル先生には、新しく勤務する学校でも、体に気を付けて頑張してほしいと願っています。

6年生とのお別れ会



1日に、6年生が先生方とのお別れ会を企画してくれました。



お笑いの芸があったり、みんなでダンスをしたりして楽しい時間を過ごすことができました。また、6年生からは心のこもった手紙や記念品をいただきました。



教職員の方も、6年生のこれまでの頑張りを賞賛するとともに、これからのますますの成長を願って、御礼の気持ちを込めて、演奏したり歌を歌ったりしました。先生方も、歌や演奏の事前練習を頑張りました。6年生にとって、思い出に残る時間を作れたとしたら



とても嬉しい限りです。

春休みに・・・お願ひです

23日に、5年生の理科の授業で、ジャガイモの植え付けをしました。理科の教科書には、6年生の1ページ目に載っている活動なのですが、関東地区の気候を考えると5年生の最後に位置付けた方がいい活動です。そう、既に次年度への準備が始まっているのです。

子どもたちには、本日「修了証」を渡しました。全員立派に本年度の教育活動を終了しました。ここで、保護者の方へのお願ひです。まず、よく頑張った子どもたちをたくさん褒めてあげてください。そして、その言葉とともに「次年度への期待」も話してあげてくださると嬉しい限りです。きっと、おうちの人からの期待の言葉を聞いた上で、子どもたちは次年度への目標を具体化すると思います。文頭のジャガイモの話ではありませんが、今日から次年度への準備が始まっています。実質16日間の春休みになりますが、その間に子どもたちが「自分が目指したいもの」を見つけて4月10日を迎えてほしいと願っています。「今年は〇〇を頑張る」と心に誓った子どもたちが始業式に学校に戻ってきてくれると、家中小学校全体の活気が更に高まると思います。どうぞよろしくお願ひします。

今年度の最終号です。

これまでお読みいただきありがとうございました。卒業という別れの寂しさはありますが、新入生が入ってくるという期待に胸を膨らませて新年度を迎えたいと思います。

家中小学校の子どもたちみんなが、健康安全に気を付けて春休みを過ごしてくれることを願っています。